

No.128

2022年

●令和4年 11月30日発行

富士達だより

P2-7 協会活動報告

P8-10 令和4年度 国土交通省 優良工事施工者等表彰者

P10 令和4年度 静岡県 優良建設工事等表彰

P11 令和4年度 (一社)全国建設業協会会長表彰者

令和4年度 (一社)静岡県建設業協会会長表彰者

令和4年度 (一社)静岡県建設産業団体連合会会長表彰

撮影者 芦澤直也

<https://www.naoya.biz/>



●伊豆縦貫道 河津IC(仮称)付近

協会活動報告

建災防富士分会労働災害防止大会

建設業労働災害防止協会静岡県支部富士分会(井上有之分会長)は、7月7日に富士市内で2022年度労働災害防止大会を開催し、150人が参加しました。来賓として、富士労働基準監督署の高橋知裕所長、紫尾雄岳安全衛生課長、矢部晴香監督課長、静岡県富士土木事務所の大塚義則所長、富士農林事務所の西室康二所長、田子の浦港管理事務所の吉川正剛所長、富士市の山田教文副市長、富士宮市の渡邊恭一副市長が出席しました。

井上分会長は「現場での安全指導に加え、建設工事従事者のメンタルヘルス対策や熱中症予防、新型コロナウイルス感染症防止など職場環境に最大限配慮し、さまざまな工夫を凝らして労働災害防止に努めてもらいたい」とあいさつしました。その上で、「この大会を契機に、関係者一丸となって職場の安全確保に取り組んでいこう」と安全意識の向上を呼び掛けました。

富士労働基準監督署の高橋署長は、「建設三大災害を含む各種労働災害の発生防止に向けて積極的な情報交換を行ってまいりながら、安全で健康な職場づくりをお願いしたい」と述べました。



河川美化活動

富士建設業協会(井上有之会長)は、国土交通省の「河川愛護月間」(期間・7月1日～31日)に合わせ、7月20日に富士市、富士宮市内の潤井川や血流川、芝川で奉仕活動を実施しました。

当日は富士市建設業組合(井出勇次組合長)も加わり、56社68人が参加。5班体制で▽富士・鷹岡地区(右岸)▽吉原地区(左岸)▽富士川・松野地区▽富士宮地区▽芝川地区一の5地区で草刈り機やユニック車を使って堤防などの除草を行いました。

同奉仕活動は河川美化を目的に1982年から毎年実施し、今年で39回目になりました。



道路愛護活動

富士建設業協会(井上有之会長)は、8月の国土交通省「道路ふれあい月間」に合わせ、3日に富士地域の道路4路線で清掃作業を行いました。

協会員45社57人が参加しました。5地区5班に分かれ、吉原地区と富士・鷹岡地区が県道富士裾野線、富士川・松野地区が県道富士富士宮由比線、富士宮地区が県道富士富士宮線、芝川地区が県道清水富士宮線を担当し、道路沿いのペットボトルやビニール袋などを拾いました。集めたごみの総重量は約120kgに上りました。

同奉仕活動は1965年から実施しているもので今回で57回目となりました。



親子現場見学会

富士建設業協会(井上有之会長)は8月20日に「親子現場見学会」を開催しました。参加した会員企業の家族が同日に開幕した「キッズジョブ2022」(富士市)や「しずおか建設まつり」(静岡市清水区)を訪れました。

ふじさんめっせで開かれた職業体験イベント「キッズジョブ」では、富士市建設業組合(井出勇次組合長)の出展ブース「大工のお仕事体験」で、富士ヒノキを使用した椅子づくりの共同作業を親子で楽しみました。

トライアルパーク蒲原西側(旧庵原高校運動場跡地)で開催した「しずおか建設まつり」では、国土交通省や建設関連団体などの出展ブースを訪問し、建設業に対する理解を深めました。

同見学会は担い手確保に向けた事業の一環で、会員企業の家族から子ども9人、父兄8人が参加しました。



高校生インターンシップ①

富士建設業協会(井上有之会長)は8月22~26日のうち2日間、富岳館高校(富士宮市)工業テクノロジー系列の2年生8人をインターンシップで受け入れました。

(株)石井組、(株)三与建設、(株)中村組、(株)藤島組、(株)西尾組、(株)大石組、佐野藤建設(株)、(株)小松建設の8社が生徒を受け入れ、各社の施工現場で実習を行いました。

(株)藤島組の実習現場では、同社第一工事部の遠藤英樹氏がインターンシップ生に施工管理の職務内容や工事概要などを教えながら質疑応答を交わしました。また、現場に立ち会った勝又優経営企画室長は、「建設業について知ってもらい、施工管理の仕事に魅力を感じてくれたらうれしい」と話しました。

同協会では職場見学や現場実習を通じて社会人としての心構えやあいさつ、言葉遣いを学んでもらおうと、インターンシップの受け入れを毎年実施しています。



高校生インターンシップ②

富士建設業協会(井上有之会長)は10月20日と21日の2日間、静岡県立沼津工業高校建築科と都市環境工学科の2年生6人をインターンとして受け入れました。

会員企業の(株)井出組、井上建設(株)、(株)西尾組、(株)中村組、(株)大石組、(株)三与建設の6社が参画。

インターンシップに参加した生徒たちは各現場での測量作業や工事写真の撮影などの実習を通じて、現場技術者の職務内容を学びました。

1日目に実施した(株)井出組のインターンシップでは、富士市吉原まちづくりセンターリニューアル主体工事、富士市立吉原小学校屋内運動場リニューアル工事、富士市立吉原小学校東・西校舎便所改修主体工事の3現場を回り、同社の堀池祐介建築部次長らが生徒に測量作業を手ほどきしたり、現場付近に設置したデジタルサイネージを紹介したりしました。



安全パトロール報告(5月~10月)

建設業労働災害防止協会静岡県支部富士分会(井上有之会長)は、5月~10月に管内の安全パトロールを実施しました。

「(株)エコネコル富士工場新築工事」、「(株)コーヨー新工場新築工事」、「令和3年度富士山風祭上流遊砂地工事」、「令和3年度富士山春沢遊砂地整備工事」の現場で施工体制などを点検し、工期までの無事故無災害を呼び掛けました。



各種講習会の報告(5月~11月)

建設業労働災害防止協会静岡県支部富士分会(井上有之分会長)は、6月~11月にフルハーネス型安全帯特別教育などの各種講習会を開催しました。

講習名	日付	修了者
足場の組立て等特別教育	5月25日	31名
フルハーネス型安全帯特別教育(全コース)	6月13日	20名
フルハーネス型安全帯特別教育(全コース)	6月27日	20名
職長安全衛生責任者教育	9月13・14日	24名
地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習	10月17~19日	25名
足場の組立て等作業主任者技能講習	11月29・30日	20名



土木工事施工技術発表会

富士建設業協会(井上有之会長)と静岡県土木施工管理技士会富士地区(高橋英則地区長)は、9月27日に富士市内で土木工事施工技術発表会を開きました。来賓として静岡県富士土木事務所の大塚義則所長と山本剛史検査監が出席しました。

井上会長は「技術力の研鑽に積極的に取り組み、将来にわたって技術・技能の継承ができる環境づくりが品質の確保や住民から信頼される施工へつながる。この技術発表会を契機に皆さんがより一層飛躍することを祈念する」とあいさつしました。

続いて大塚富士土木事務所長が来賓祝辞を述べました。

技術発表会には会員16社52人、行政関係職員27人の合計79人が参加。(株)井出組、井上建設(株)、遠藤建設(株)、(株)中村組の担当者が施工現場での技術を発表した他、富士土木事務所の山本検査監が「令和3年度工事の検査状況等について」と題し記念講演しました。



第59回全国建設業労働災害防止大会

建設業労働災害防止協会(建災防、今井雅則会長)は10月6日、7日に金沢市内で「第59回全国建設業労働災害防止大会」を開催しました。6日の総合集会では建災防静岡県支部富士分会より深澤孝浩安全推進委員(地成建設(株))が全国安全衛生表彰(功績賞)の栄誉に輝き、同部門賞の代表として壇上に立って表彰を受けました。

今回の表彰を受けて深澤氏は、「この度は功績賞を賜り、ありがとうございました。これもひとえに周りの皆さまのご指導やご協力があったからこそ頂いた賞です。今回の受賞を機に、今後もより一層励んでまいりたい」と語りました。

功績賞は、施工現場などで安全衛生活動を活発に実践し、建設業の安全衛生水準の向上に貢献した人をたたえるものです。

当日は建災防静岡県支部の石井源一支部長や、富士分会の安全指導者ら7人が出席しました。



第49回静岡県建設業労働災害防止大会

建設業労働災害防止協会静岡県支部(石井源一支部長)は、10月28日に静岡市内で第49回静岡県建設業労働災害防止大会を開催しました。支部長表彰では、(株)加瀬澤組とダイエー工業(株)の2社が事業場賞、(株)石井組の岸田直樹氏と(株)井出組の東義幸氏の2人が個人功績賞を受賞。ダイエー工業(株)の飯田昌昇社長が石井支部長から壇上で表彰状を受け取りました。

第49回静岡県建設業労働災害防止大会には支部役員や安全指導者ら約200人が参加しました。

また、厚生労働省静岡労働局の石丸哲治局長が来賓祝辞を述べ、難波喬司静岡県理事(当時)が「熱海土石流災害の教訓」を演題に特別講演しました。



災害応急対策を行う地域建設業愛称の選定

災害応急対策を行う地域建設業への愛称を公募したところ、323点の応募があり、(一社)静岡県建設業協会の愛称選定委員会で検討し下記の通り選定されました。

「災害応急対応を行う地域建設業の愛称」

建設災害応急支援隊

C-DEST (シーディスト) に決定しました。



(一社) 静岡県建設業協会

令和4年度 富士建設業協会表彰者

国土交通省 優良工事施工者等表彰者

優良工事施工者

中部地方整備局長表彰

〈富士砂防事務所〉 井上建設(株)

令和2年度
富士山風祭上流遊砂地工事



優良工事施工者

事務所長表彰

〈沼津河川国道事務所〉 遠藤建設(株)

令和2年度
富士海岸吉原地区侵食対策工事



優良工事施工者

事務所長表彰

〈静岡国道事務所〉 (株)石井組

令和3年度
139号西富士道路舗装修繕工事



優良技術者(工事)

中部地方整備局長表彰

〈富士砂防事務所〉 井上建設(株) 弘瀬 昇

令和2年度
富士山風祭上流遊砂地工事



国土交通省 優良工事施工者等表彰者

優良技術者(工事)

事務所長表彰

〈沼津河川国道事務所〉



遠藤建設(株)
遠藤 真介

令和2年度
富士海岸吉原地区侵食対策工事



優良技術者(工事)

事務所長表彰

〈富士砂防事務所〉



(株)石井組
望月 秀人

令和2年度
富士山大沢川流木対策工事



優良技術者(工事)

事務所長表彰

〈静岡国道事務所〉



(株)石井組
望月 秀人

令和3年度
139号西富士道路舗装修繕工事



関係協力会社への表彰

事務所長表彰

〈沼津河川国道事務所〉 ダイエー工業(株)

令和2年度
富士海岸吉原地区侵食対策工事



関係協力会社への表彰

事務所長表彰

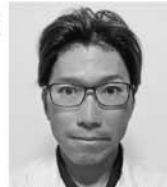
〈富士砂防事務所〉 ダイエー工業(株)

令和2年度
富士山大沢川流木対策工事



国土交通省 優良工事施工者等表彰者

関係協力会社への表彰
(有能技術者)



ダイエー工業(株)
佐藤 龍夫



事務所長表彰

〈沼津河川国道事務所〉

令和2年度
富士海岸吉原地区侵食対策工事

関係協力会社への表彰
(有能技術者)



ダイエー工業(株)
藤田 弘樹



事務所長表彰

〈富士砂防事務所〉

令和2年度
富士山大沢川流木対策工事

静岡県 優良建設工事等表彰

優良工事

部長表彰

〈富士土木事務所〉

(株)井出恒組

令和3年度[第33-15723-01号](-)富士宮富士公園線
ほか道路維持(小規模修繕委託)業務委託(第7工区)(単価契約)



優良業務委託

部長表彰

(点検・維持管理業務)

〈富士土木事務所〉

永将建設(株)

令和元年度[第31-15723-01号](主)富士富士宮由比線
ほか道路維持(小規模修繕委託)業務委託(第4工区)



令和4年度

(一社)全国建設業協会会長表彰者

第2条 4号関係 会員の代表者(55歳以上・20年以上) (2022年4月30日基準)

(株)大石組

代表取締役 清 哲也



令和4年度

(一社)全国建設業協会会長表彰者

第5条 勤労賞・従業員(55歳以上・25年以上) (2022年4月30日基準)

(株)石井組
石川好彦

(株)井出組
飯島 剛

(株)西尾組
大塚安久

令和4年度

(一社)静岡県建設業協会会長表彰者

第5条 勤労賞・従業員(50歳以上・20年以上) (2022年4月30日基準)

(株)石井組
平鍋和章

(株)石井組
市川好祐

(株)石井組
櫻井直也

(株)西尾組
尾池友子

(株)西尾組
佐野三恵子

(株)井出組
小野雄一

令和4年度

(一社)静岡県建設産業団体連合会 会長表彰

第2条 会員団体の代表(50歳以上・15年以上) (2022年4月30日基準)

(株)西尾組

代表取締役 西尾武博



建退共の掛金が電子申請で納付可能になりました。

建設業界の皆様へ



建退共に参加しませんか

福祉の増進と企業の振興のための国の退職金制度です

建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与!

建退共の掛金が電子申請で納付可能になりました!

- | | | |
|---|----|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ◎法律に基づき運営される国が作った制度 ◎建退共加入は「経営事項審査」で加点評価 ◎国からの財政上の支援(国の助成により掛金の一部が免除) | 特長 | <ul style="list-style-type: none"> ◎掛金は全額非課税(損金または必要経費に算入できません) ◎複数の企業間で就業しても通算して退職金を支給 ◎加入の手続きは簡単(各都道府県の建退共支部で加入) |
|---|----|---|

●加入できる事業主
建設業を営む事業主

●対象となる労働者
建設業の現場で働く方

●掛金は一日320円

建退共は建設業で働く労働者のための退職金制度です。国がつくった退職金制度なので安心かつ確実! 制度説明動画配信中

建退共静岡県支部 〒420-0851静岡市葵区黒金町11-7-12階
TEL 054-255-6846

建退共本部のホームページをぜひ、ごらん下さい

建退共

検索



自宅でも、現場でもネット環境さえあれば

動画でラクラク、CPDS6ユニットが無料でとれる!!

建通新聞社は、建設関連の技術や工法が動画で分かる「建設技術・工法動画サイト」を運営しています。技術・工法の情報や資料の収集だけでなく、メインのコンテンツである「CPDS認定動画」を視聴すれば、無料でCPDSの単位(最大6ユニット)が取得できます。サイト内のサービスはすべて無料(会員限定サービスを含む)で利用できます。



- | | | |
|-------|--|---|
| 四CS特長 | ①動画で一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会が認定するCPDS(継続学習)プログラムが受けられます。 | ぜひ、技術・工法の情報収集や継続学習の場として利用してください。
検索は 建通 動画 で (株)建通新聞社 |
| | ②動画で技術・工法の情報を詳しく知ることができます。 | |
| | ③パンフレットがダウンロードできます。 | |
| | ④技術情報の資料請求、お問い合わせができます。 | |

編集後記

9月24日未明、台風15号による記録的な集中豪雨が隣接する静岡市清水区を直撃し、河川・道路等、市内各所で甚大な被害があり、水道取水施設の被災により、市内広域で断水も長期に亘り、市民生活に大きな影響を及ぼしました。加えて一級河川巴川河口も越水により、広範な市街地で床上浸水被害を受けました。清水協会事務局の案内で、被災状況、協会員の緊急出動対応、また、膨大な災害廃棄物・土砂の仮置き場を实地検分させていただき、災害時における建設業の重責や役割を実感しました。気候変動の影響なのか毎年、県内各地で激甚災害が多発している事を思い、これまで大規模な被災経験が少ない富士管内でも、いつ被災してもおかしくないとの認識のもと、我々も「常在戦場」を心がけなければならないと痛感致しました。(Y.K)

◆ 発行人 ◆ (一社)富士建設業協会 広報委員会 ☎(0545)61-2838 <http://www.fujikenkyo.or.jp/>

広報委員メンバー

- | | |
|---------------|-----------|
| ●担当副会長…遠藤祐佐 | ●委 員…森下孝一 |
| ●委 員 長…三尾祐一 | ●委 員…石井 肇 |
| ●副委 員 長…鈴木美奈子 | ●委 員…鈴木統太 |
| ●委 員…山口好美 | ●委 員…杉山弘祐 |
| ●委 員…佐藤義幸 | |

(一社)静岡県建設業協会
広報誌「けんせつ静岡」
～是非ご覧下さい～
<http://www.sizkk-net.or.jp/>



「どぼくってオモシロイ!」を静岡県から。